

令和元年度越生町地域づくり推進協議会モデル事業発表会

越生町地域づくり推進協議会

上野二部会 部会長 石井辰夫

上野二部会虚空蔵尊さくら公園管理事業について

1 虚空蔵尊さくら公園の概要

- ① 虚空蔵尊北側の医王寺が管理する山林三ヘクタールに区民約200人で桜を植栽し、平成17年2月に「虚空蔵尊さくら公園」として開園して15年目に入りました。
また、平成28年4月のハイキングのまち宣言から公園を訪れるハイカーも増えてきました。
- ② 公園の管理は、上野二区の区民で結成した「虚空蔵尊さくら公園管理グループ」（ボランティア）会員が、地域づくり部会として公園管理を専門的に実施しており、活動費は資源回収代の一部を充てています。なお、この会員は現在24名で、毎月1回、第2水曜日が定例管理日となっています。
- ③ 毎年、4月第1日曜日に全区民を対象とした「さくら公園まつり」を実施しています。平成30年度の参加者は97名ありましたが、令和元年度は残念ながら「新型コロナウイルス感染防止」の為に中止せざるを得ませんでした。

2 虚空蔵尊さくら公園の特色

- ① 桜の種類が153種類、290本、と大変多く、11月初めから4月下旬までの長い期間、色々な桜の花が楽しめる公園です。
- ② 当公園は、越生駅より近いため若年者から熟年者に人気のある里山ハイキングが適度に楽しめるコースに入っています。
- ③ 駐車場や観光トイレが近くにあり、当公園はハイキングでの出発や終点地に良い地点にあります。

3 さくら公園の常時管理の必要性

開園から今年で15年目を迎え、桜の順調な生育の一方で、枯れる桜の補植、木製名札や識別番号札の劣化、遊歩道の路肩崩れ、通路階段の老朽化など、園内施設の常時メンテナンスを必要としています。これらの課題解決に向け、継続的な活動が今後も不可欠となっています。

このことから、メンバーが長年継続して管理に携われる「管理グループ」を平成25年に設置し、維持管理を毎月行っているところです。

また、公園全域の草刈りは、年二回、役員をはじめ区民の参加による草刈り作業を行っています。(令和元年度は春季草刈52名、秋季草刈46名が参加)

4 モデル事業の概要

- ・モデル事業指定期間

平成30年度～5ヶ年計画の2年目

「モデル事業名；虚空蔵尊さくら公園管理事業」

(サブタイトル；虚空蔵尊さくら公園の沿革表示看板の設置)

- ・取り組み実績（実施状況）

- ① 春季・秋季区民による草刈・・・・・・・・・・写真①
- ② 園内通路の沢部（軟弱地盤部）に丸太橋の設置・・・・・・・・写真②
- ③ 山桜（実生）大木の伐採（若木成育の妨げ）・・・・・・写真③
- ④ 園内と隣接境の雑木枝切り剪定（捕植若木成育の妨げ）・・・・写真④
- ⑤ 台風19号被害対応（園内通路端の亀裂改修）・・・・・・写真⑤、⑥
- ⑥ 虚空蔵尊さくら公園の沿革表示看板の設置・・・・・・・・・・写真⑦～⑩

5 今後の課題

- ・枯れる桜があり、苗木の購入又は接ぎ木栽培による補植が必要です。
- ・捕植若木を鹿が若芽を食べたり、枝を折る対策が必要です。
- ・通路の木製階段の腐食が目立ってきたため、交換が必要となっています。
- ・急傾斜地の安全作業のため、作業道の新設や足場の増設が必要です。
- ・桜、ツツジ、レンギョウ等植栽の選定を行う。
- ・公園を訪れる人のため園内外に順路案内用の看板・標識等が必要です。

6 さくらの開花状況

11～12月	冬桜、高砂、アーコレード
2月 下旬	河津桜、熱海桜
3月 中旬	フルサト、ベニフサ、明正寺、 ^{やえかんひざくら} 八重寒緋桜 大寒桜、修善寺桜など
3月 下旬	小彼岸桜、 ^{たおやめ} 手弱女、江戸彼岸桜
4月 上旬	天城吉野、陽光、神代曙、枝垂桜など
4月 下旬	御衣黄、普賢象、花笠、八重紅虎の尾など

以上で上野二部会の発表を終らせていただきます。

ご清聴ありがとうございました。

写真1

春季・秋季区民による草刈
草刈前の受付の様子



写真2

園内丸太橋の設置



写真3

山桜（実生）大木の伐採



写真4
園内と隣接の境
雑木の枝切り剪定



写真5
台風19号被害対応一①
園内通路端亀裂改修



写真6
台風19号被害対応一②
園内通路端亀裂改修



写真7

借工場内

看板柱加工



写真8

借工場内

防腐剤刷毛塗り



写真9

看板設置現場

組立作業



写真10

看板設置現場

看板設置作業

